



ティー・エス・ビー株式会社

クラウドERP「NetSuite」の機能拡張を内製化！柔軟かつ低コストなERPを構築

ティー・エス・ビー株式会社は電子部品の製作および輸出、輸入、国内販売を行う電子部品の総合メーカー。

同社では部門及び国内外の拠点でバラバラに管理されていたシステムを統一するため、新たにクラウドERP「Oracle NetSuite」を導入。

しかし、一部でカスタマイズによる対応が難しい業務があることが判明した。この業務はリアルタイムに財務状況を把握するためには重要であり、迅速かつ正確に対応するためにシステム化が求められた。



同社ホームページ

課題 1

通貨レートのERPへの反映

国内外で取引があるため、毎日6か国6行の銀行からWebサイト上で公開している通貨レートを取得してNetSuiteに反映させる必要があった。リアルタイムかつ正確な財務状況把握のため、自動で通貨レートを反映する仕組みを検討していた。

課題 2

EDIデータの取り込み

EDIによる注文データは取引先ごとに異なるフォーマットで送られてくる。NetSuiteへ自動取込するにはフォーマットごとにカスタマイズが必要となるため、コストを抑えて迅速に対応可能な手段が求められた。

課題 3

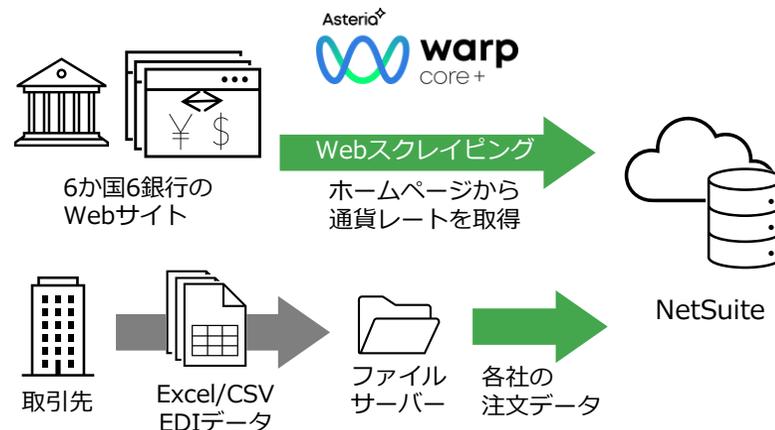
フォーマット変更への迅速な対応

通貨レート取得元Webサイトのデザイン変更や取引先の注文データフォーマット変更時の対応を迅速に行うため、それらの機能拡張を内製化する必要があった。

導入効果

- **リアルタイムな財務状況把握を可能に**
毎日各銀行から30以上の通貨レート情報を取得し反映。最新レートを用い、国内外の取引を横断的に確認。
- **多様なEDIデータも柔軟に自動取込み**
各社の異なるフォーマットやファイル形式に対応する処理をそれぞれノーコードで簡単に作成。初期費用ゼロ、月額6万円~の低コストで柔軟なシステムを構築。
- **内製化により処理修正に迅速な対応**
開発経験の無いシステム担当者が内製化。NetSuiteアダプターを利用することでAPI仕様を意識せずに直感的な操作でNetSuiteとの連携処理開発・修正が可能に。
- **社内の業務効率化を推進**
Coreを導入したことでExcel業務自動化などの提案及び実現が容易になり、社内の業務改善に貢献。

連携の概要



Asteria warp core 「通貨レート更新」では例えばこんな処理をしています。



お客様から一言

ASTERIA Warp Core のココがGood!



総務部
山田 武司 様

他ツールと比較検討も行いましたが、高性能・低コストなCoreに勝るものはありませんでした。当初、RPAツールでの対応を検討していましたが、本件の場合、処理が複雑でAPI連携も含まれるので直接データを連携するCoreがマッチしました。プログラミング知識がなくてもノーコードで簡単に開発できるので、今後さらに適用範囲を広げて社内の業務改善に取り組んでいく予定です。